

1号機燃料取り出しに向けた工事の進捗について

2026年 3月16日

東京電力ホールディングス株式会社

1. 1号機燃料取り出し計画の概要

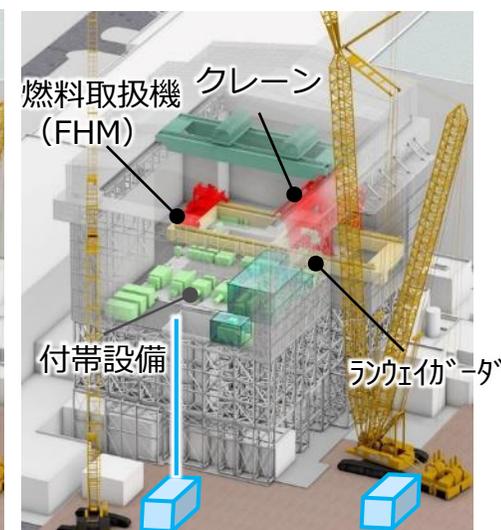
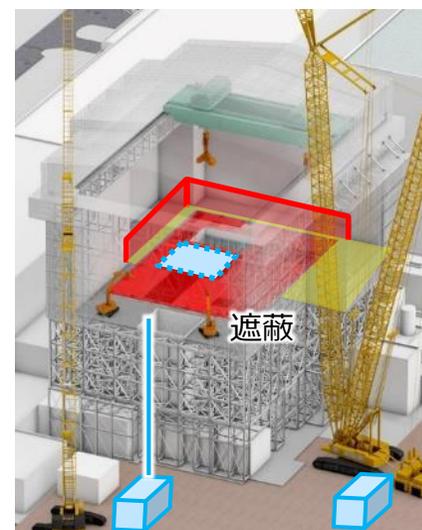
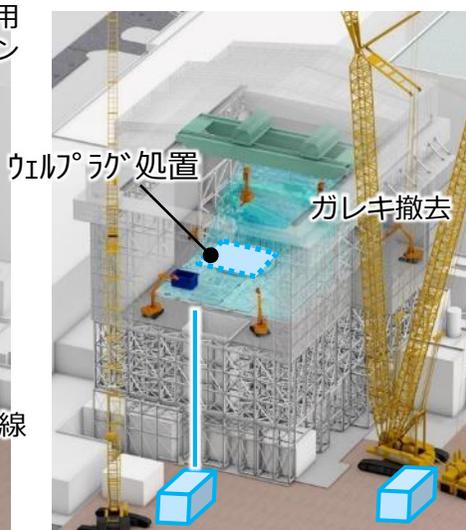
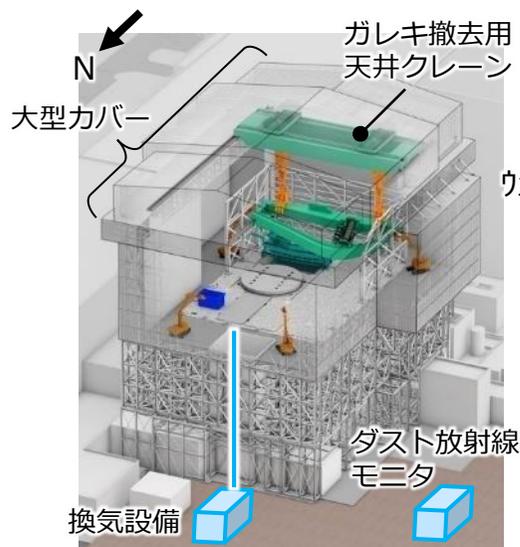
- 1号機使用済燃料プールには計392体※の燃料が貯蔵されている。より安定した冷却・貯蔵が可能となる共用プールへの搬出に向けて、燃料取り出しを実施する。

※使用済燃料292体，新燃料100体

- 燃料取り出しに先立ち、原子炉建屋を覆う大型カバーを設置し、大型カバー内でガレキ撤去、オペレーティングフロア（以下、オペフロ）の除染・遮蔽を実施し、燃料取扱設備（燃料取扱機、クレーン）を設置する。

大型カバー設置完了
(2026/1/19)

燃料取り出し開始
(2027~2028年度)



※イメージ図につき実際と異なる部分がある場合がある

2-1. 大型カバー設置の状況（構外）

- 構外西門前ヤードの地組は全て完了。



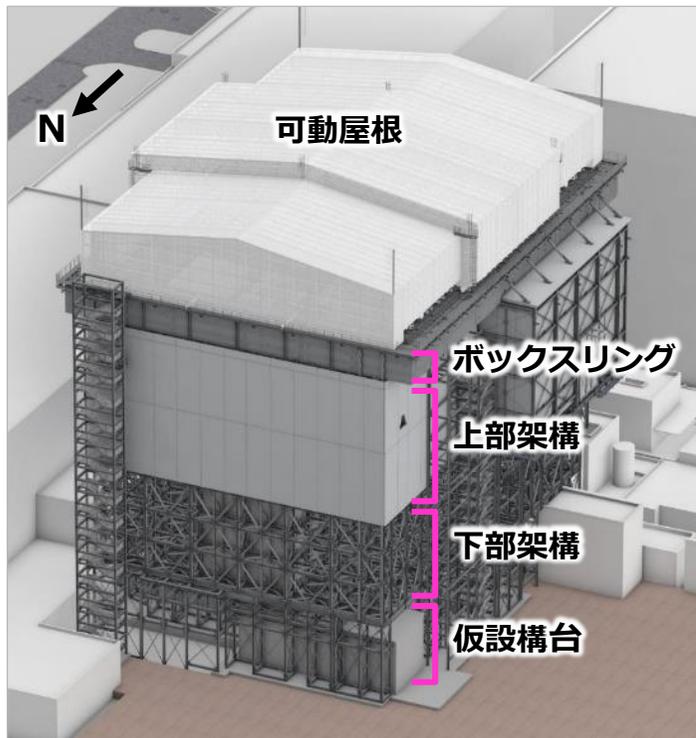
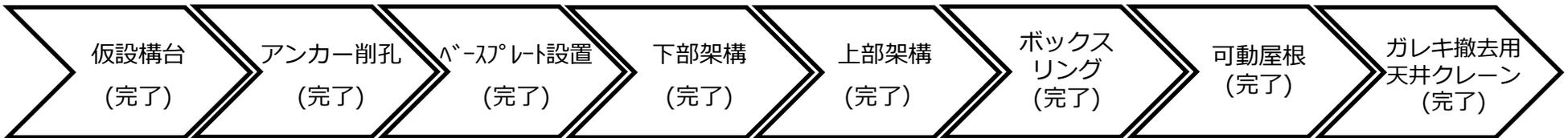
繁忙期の状況
(撮影：2025年4月21日)



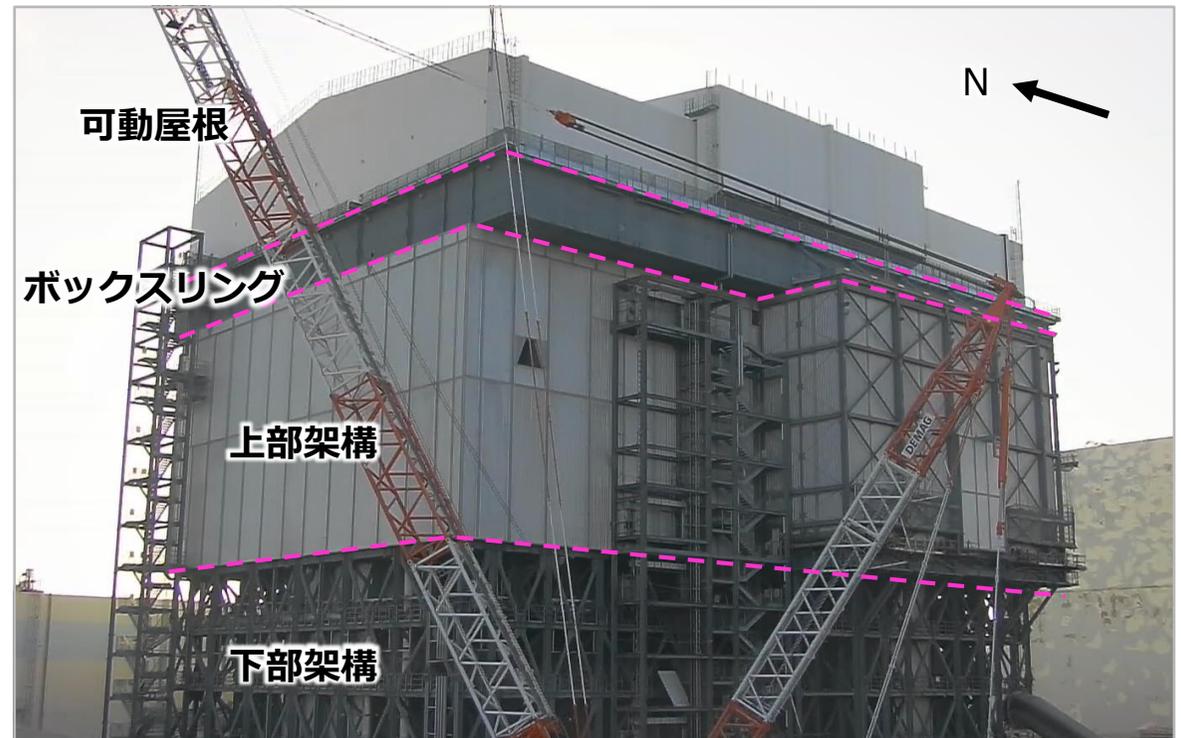
現在の状況
(撮影：2026年1月13日)

2-2. 大型カバー設置の状況（構内）

- 1月13日に可動屋根の運搬・設置が完了。
- 1月19日の可動屋根の動作確認をもって大型カバーの設置が完了。（使用前検査：3/5受検済み）
- 1月31日にガレキ撤去用天井クレーンの運搬・設置が完了し、現在試運転調整中。



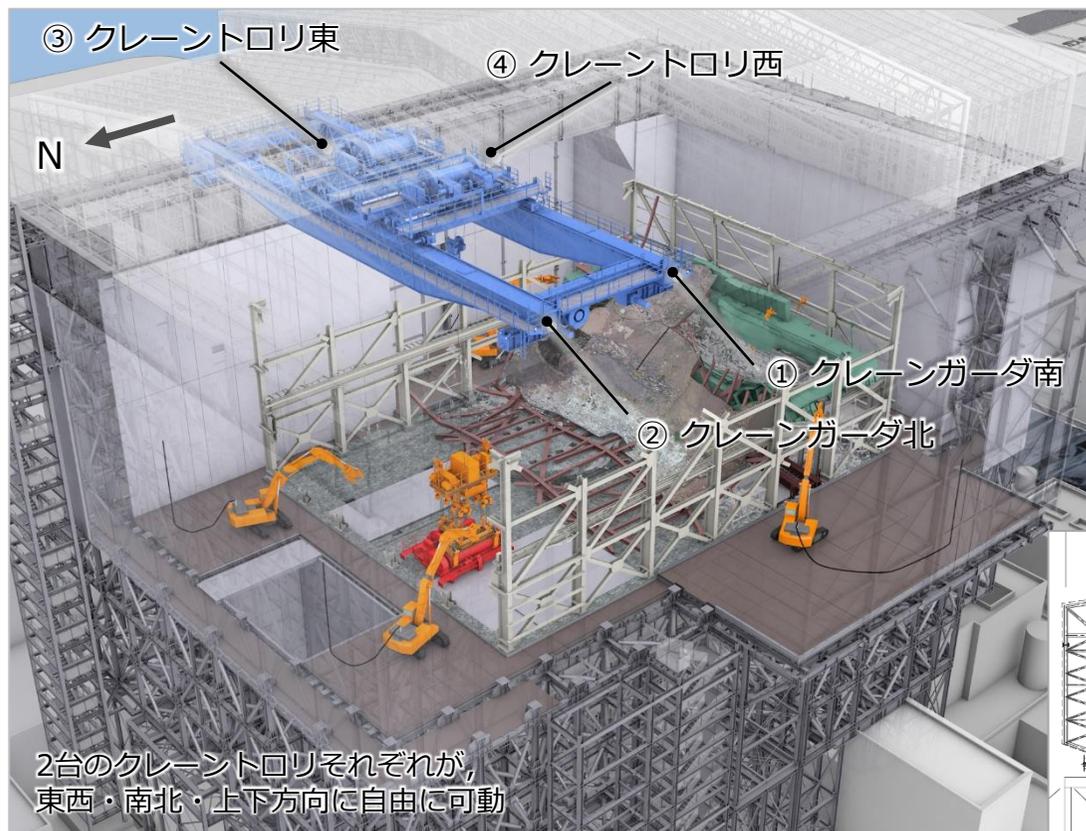
大型カバー全体の概要図



現場状況（撮影：2026年1月16日）

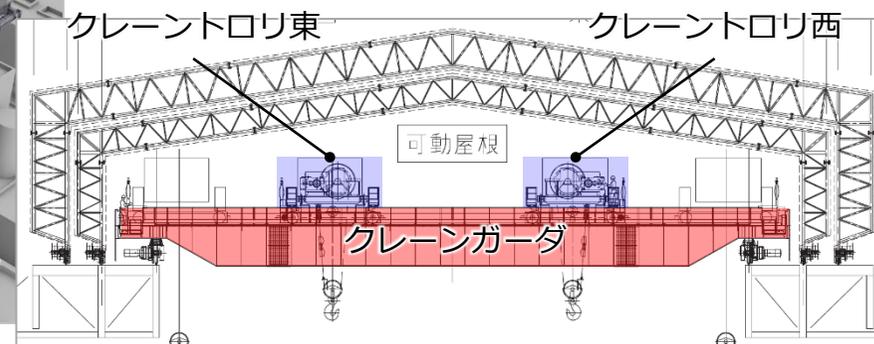
3. ガレキ撤去用天井クレーンの設置について

- 可動屋根の設置後にガレキ撤去用天井クレーン（以下、「天井クレーン」）の設置は、1/31に全4ブロックの設置を完了。
- 現在、試運転調整を行っており、3月末頃の落成検査を予定。



天井クレーンの設置スケジュール

設置ブロック	運搬・設置日
① クレーンガーダ南	1月20日(済)
② クレーンガーダ北	1月22日(済)
③ クレーントロリ東	1月29日(済)
④ クレーントロリ西	1月31日(済)



ガレキ撤去用天井クレーン 設置後のイメージ

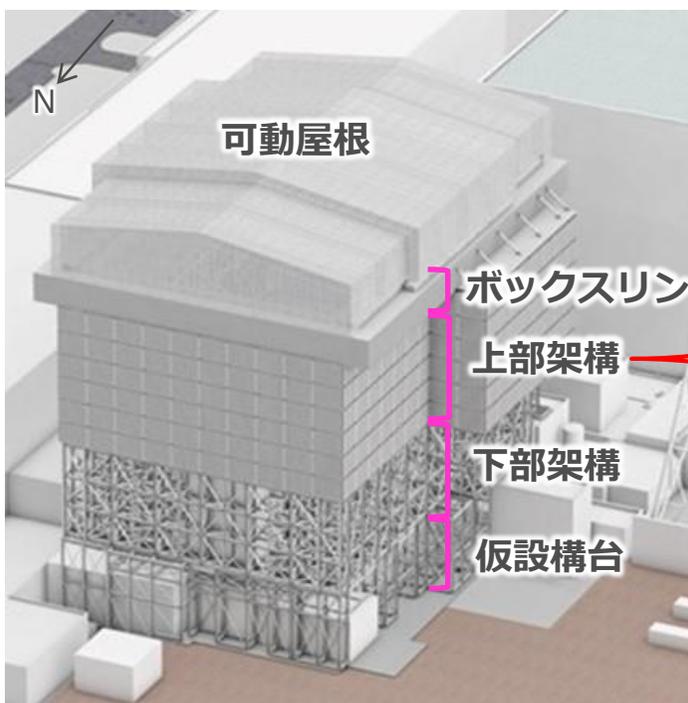
※ イメージにつき実際の状況とは異なる可能性があります

ガレキ撤去用天井クレーン 立面図

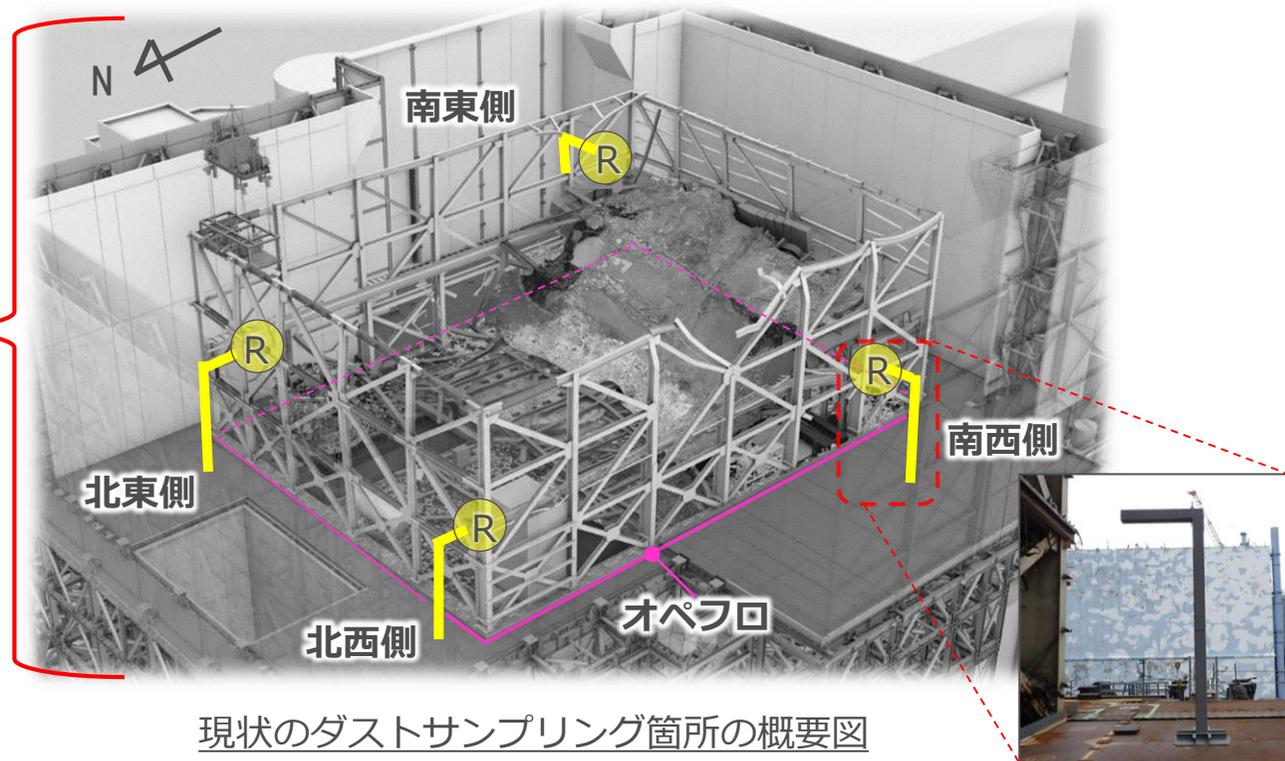
4-1. ダストサンプリング箇所（大型カバー完成前）

- これまで、1号機オペフロからのダスト飛散状況を監視をするため、大型カバー内のオペフロ近傍の4ヶ所（北東、北西、南東、南西）にサンプリング箇所を設定していた（2025年2月27日廃炉・汚染水・処理水対策チーム会合で公表済）。

R : ダストサンプリング箇所
● : オペフロ近傍のダストを監視（4点）
— : サンプリング配管



大型カバー全体の概要図



現状のダストサンプリング箇所の概要図

撮影：2025年2月12日

4-2. ダストサンプリング箇所（大型カバー完成後の変更・追加）

- 大型カバーが完成したこと，ならびに換気設備のフィルタを介してカバー内の空気を放出することを踏まえ，ダストサンプリング箇所を以下の通り変更・追加する。

【変更（済）】 オペフロ近傍（4点）から，大型カバー屋根外部（4点）に変更

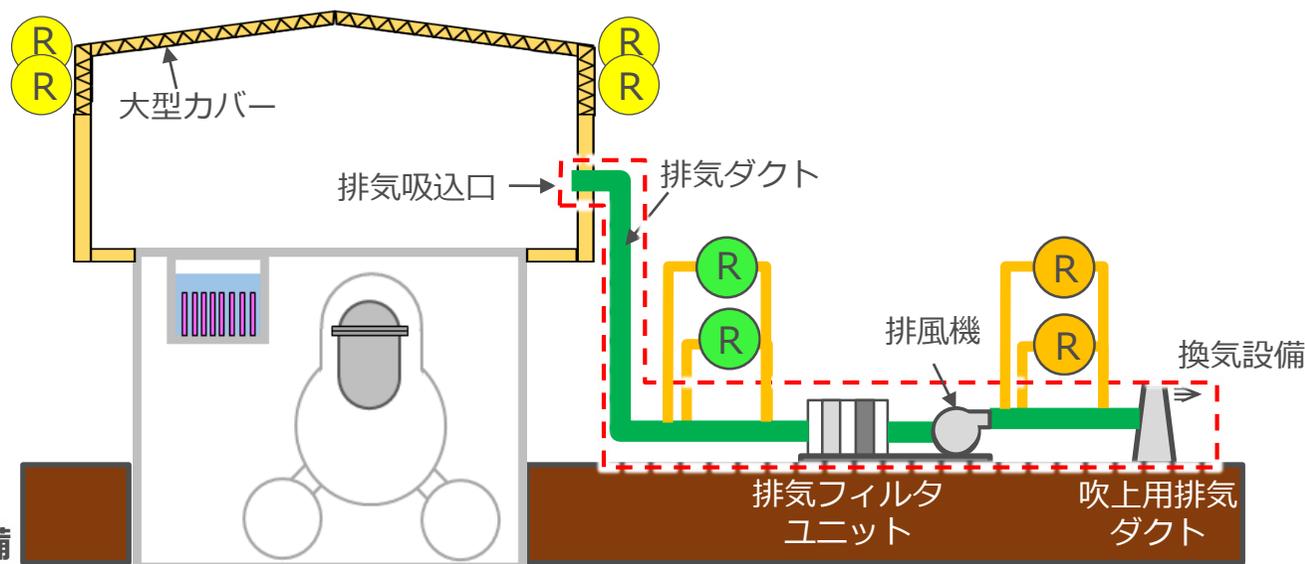
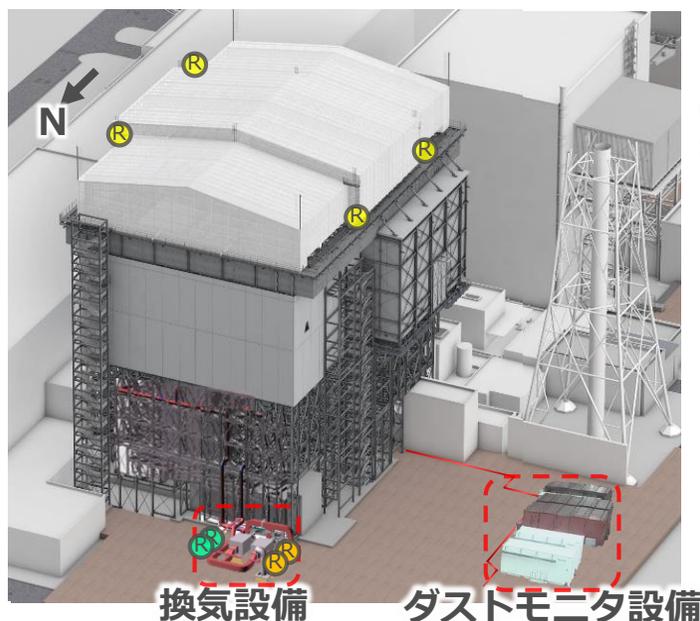
【追加（未）】 換気設備系統（フィルタ前2点，フィルタ後2点）を新たに追加

R：ダストサンプリング箇所

●：大型カバー屋根部から漏洩するダストを監視（4点）

●：大型カバー内に浮遊するダストを監視（2点）

●：フィルタで除去後の換気設備から放出されるダストを監視（2点）



今後のダストサンプリング箇所の概要図

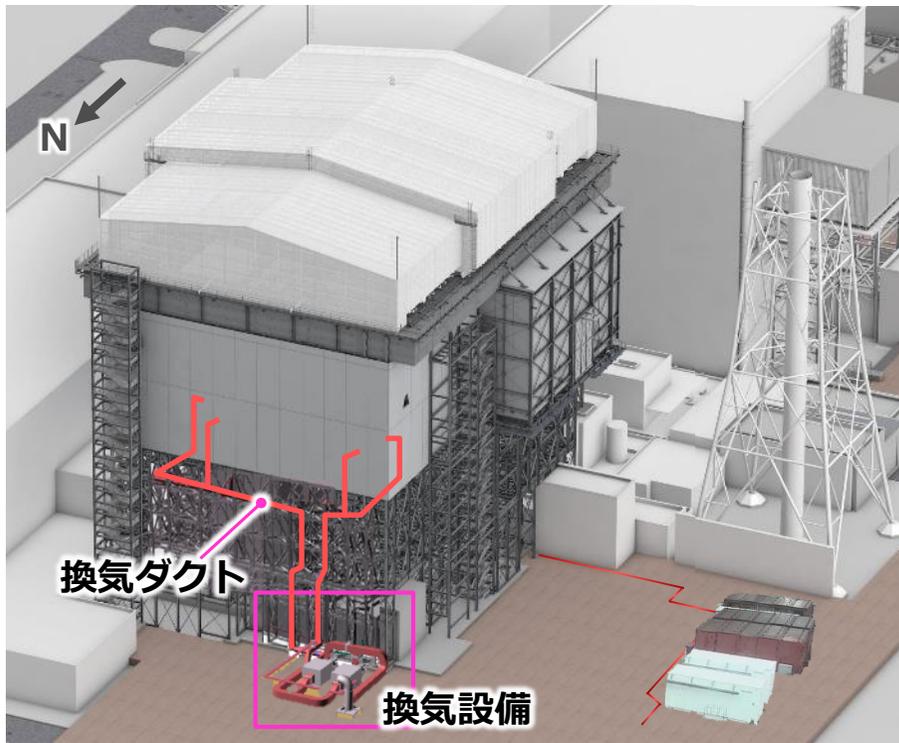
5. 1号機大型カバー設置工事ほか スケジュール

- 2026年1月19日に大型カバーの設置が完了。
引き続き、ガレキ撤去用天井クレーンの試運転調整や換気設備他設置等の付帯作業を行う。
- 大型カバーの換気設備他設置等のインサービス後、準備が整い次第、ガレキ撤去に着手する。
- 2027～2028年度の燃料取り出し開始に向け、安全最優先に進めてまいります。

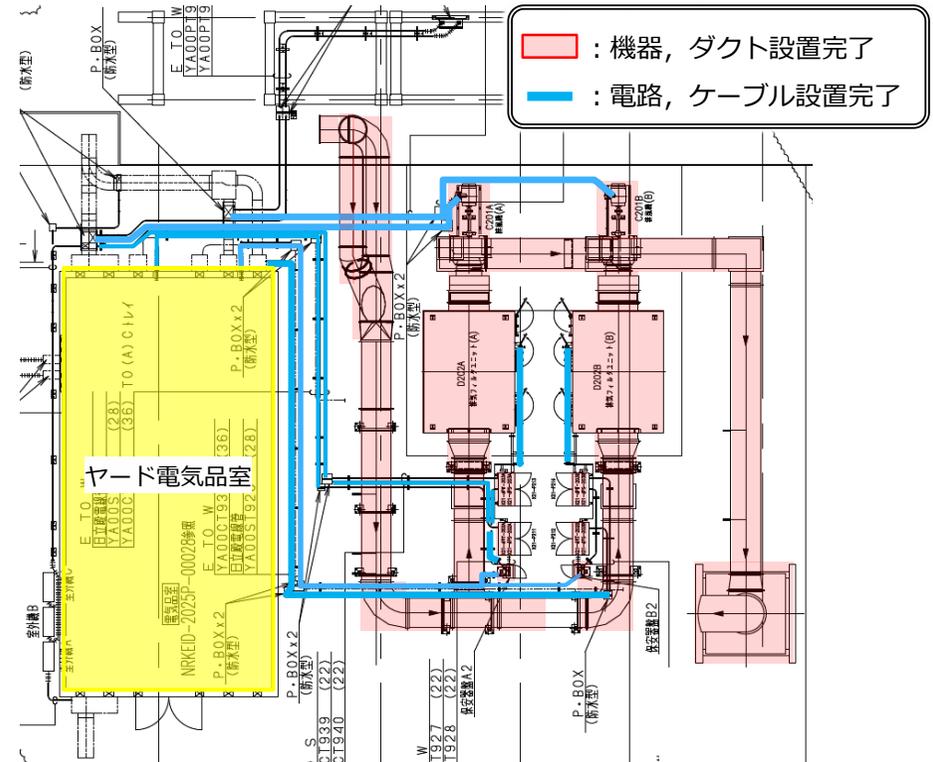
	2025年度												2026年度											
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	下期					
実施計画	燃料取扱設備設置に関する実施計画																							
大型カバー設置 ・ガレキ撤去	外周鉄骨撤去												オベフロ北側床面調査											
	SFPゲート追加養生												ガレキ撤去											
	本体鉄骨建方(下部架構, 上部架構, ボックスリング, 可動屋根)												ガレキ撤去用天井クレーン設置・試運転調整											
	作業ヤード整備, 構外ヤード地組, 運搬等																							
大型カバー 換気設備他設置	大型カバー換気設備他設置																							
クレーン/燃料取 扱機的设计・製作	燃料取り出し設備の検討・設計・製作【構外】												4号機燃料取扱機搬出											

<参考 1> 大型カバー付帯設備設置の状況（換気設備）

- 2025年7月22日より、基礎ボルト設定に係る工事を開始。基礎ボルトの設置、排風機及びフィルタユニット（2/2基）の設置、ダクト、ダクトサポート、ケーブルの設置が完了し、試運転調整は2026年3月10日に完了。使用前検査の受検及び合格証受領をもって、設備をインサービスする予定。

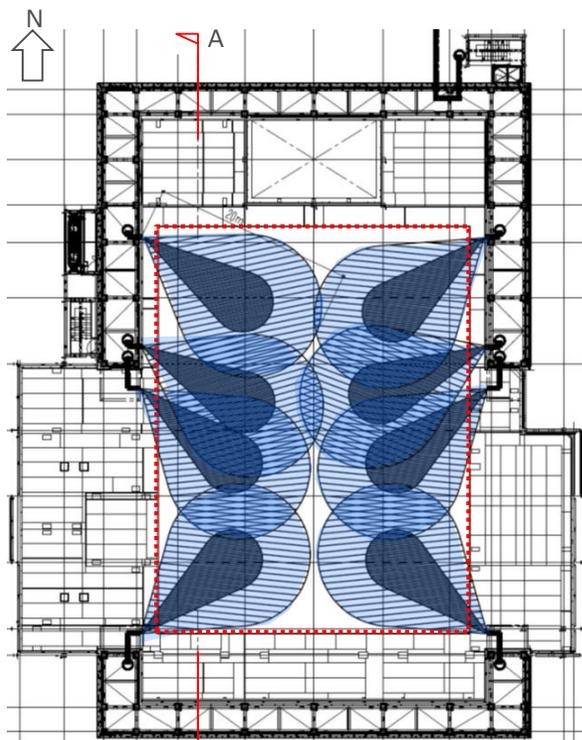


大型カバー付帯設備の概要図

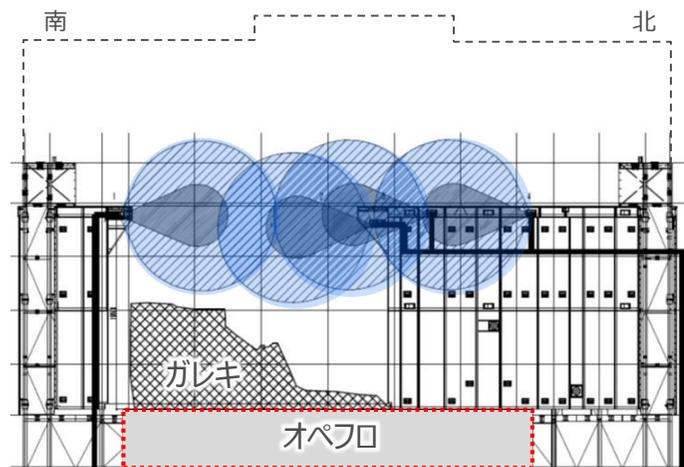


換気設備進捗：平面図

- 撤去作業中に、屋根外部または換気設備出口のダストモニタの警報が発報した際は、撤去作業を中止し、大型カバーに設置した散水設備にて散水を行う。
- 屋根が開放中の場合は、速やか屋根を閉塞する。



散水設備 噴霧範囲 平面図

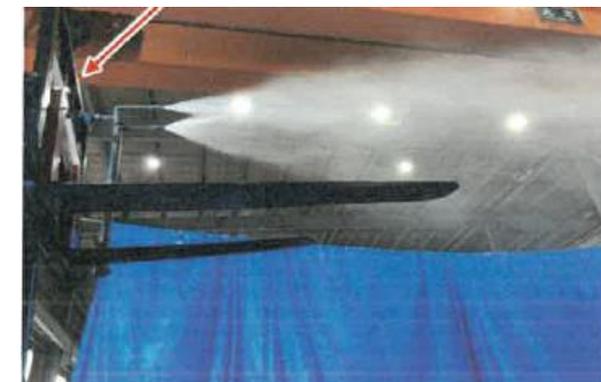


仕様
散水箇所：8箇所(2ノズル/箇所)
噴霧能力：80L/min/ノズル
到達距離：片側20m
タンク容量：9m³
噴霧時間：約7分
※給水により延長可能

散水設備 噴霧範囲 断面図(A-A)

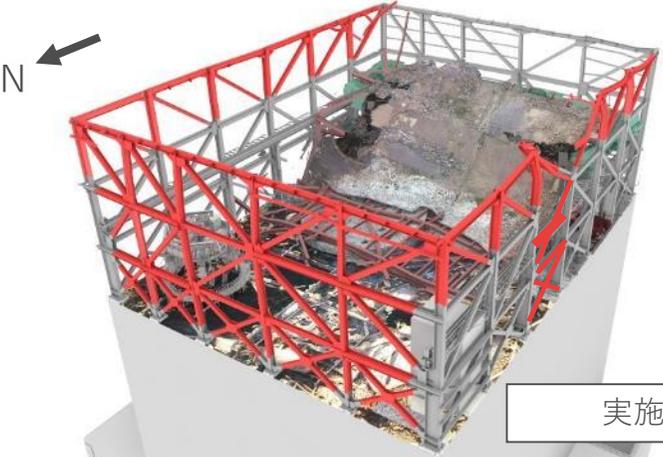
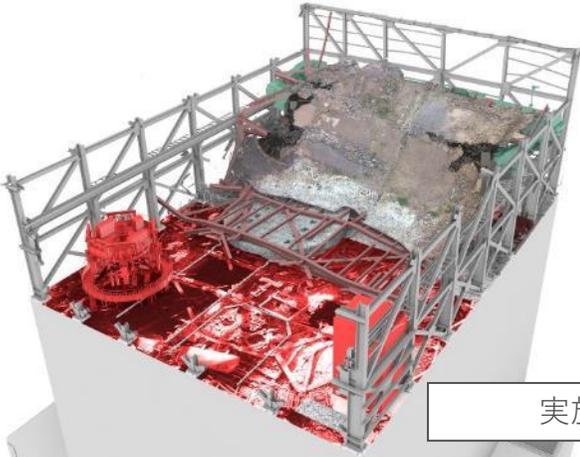
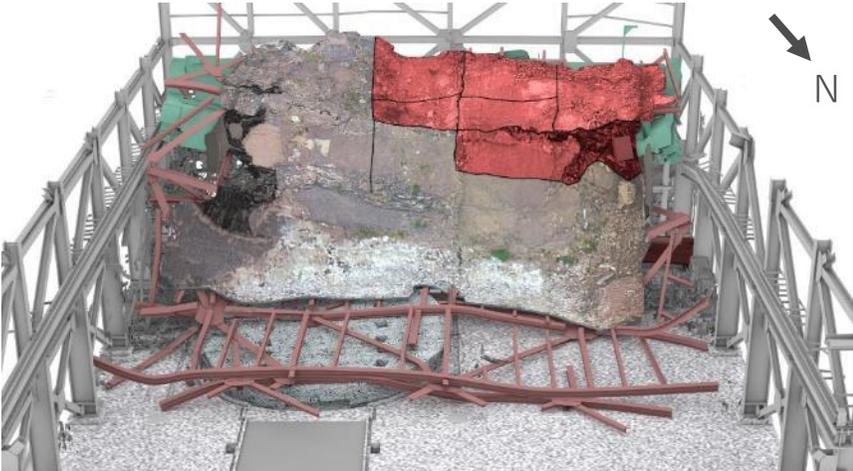


カバー内噴霧状況



試験噴霧状況

ガレキ撤去全体のステップを以下に示す。

<p>1：外周鉄骨の撤去</p>	<p>2：オペフロ北側エリア整備</p>
 <p>実施済み</p>	 <p>実施中</p>
<p>3：屋根スラブの撤去(トロリ上部)</p>	<p>4：屋根鉄骨の撤去(トロリ上部)</p>
	

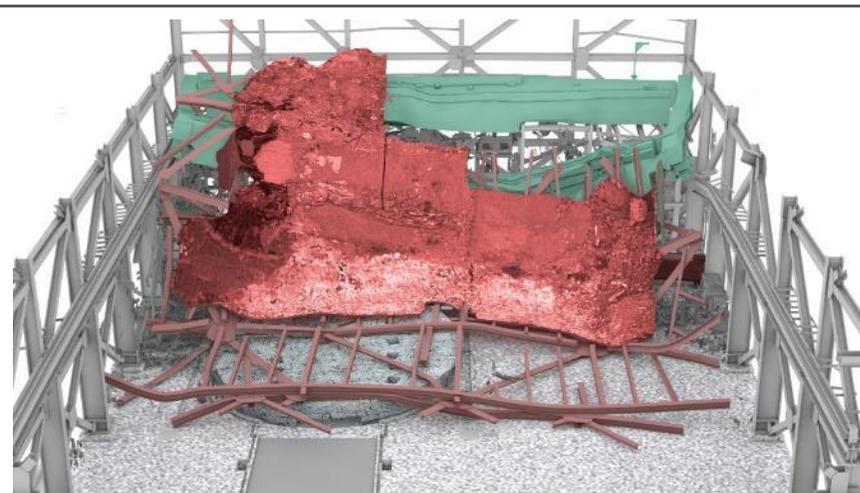
※イメージ図につき実際と異なる場合がある

ガレキ撤去全体のステップを以下に示す。

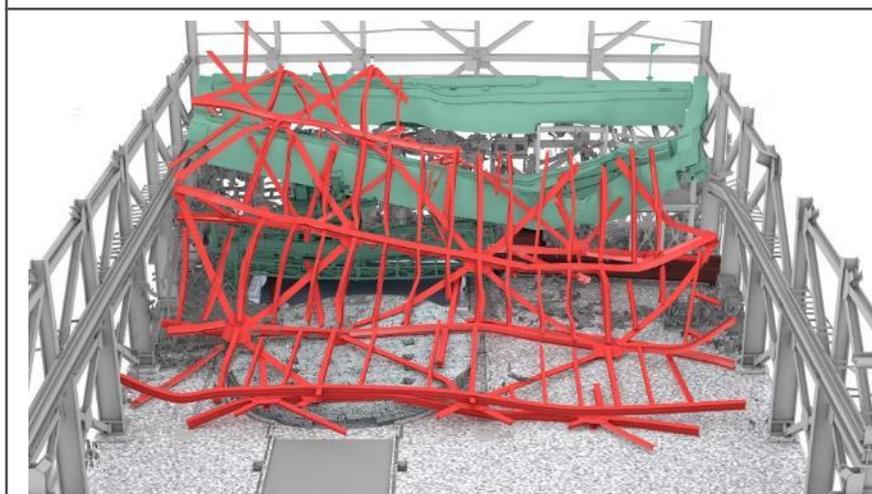
5 : 天クレトロリの撤去



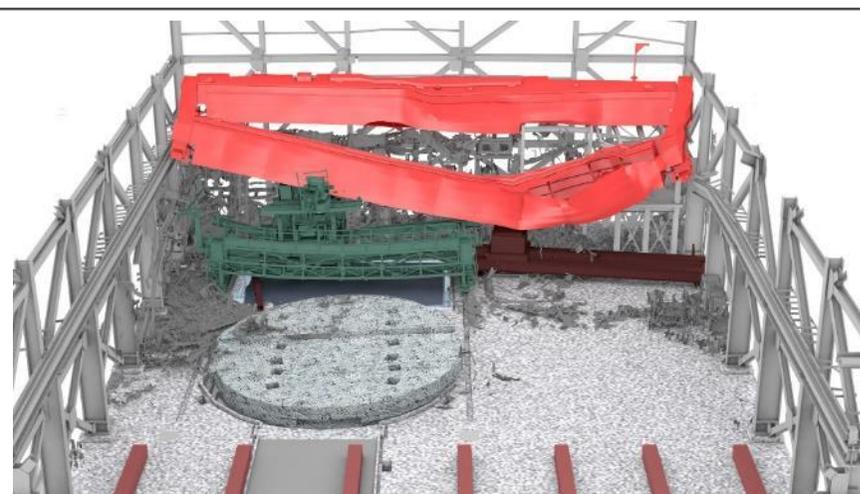
6 : 屋根スラブの撤去(全面)



7 : 屋根鉄骨の撤去(全面)



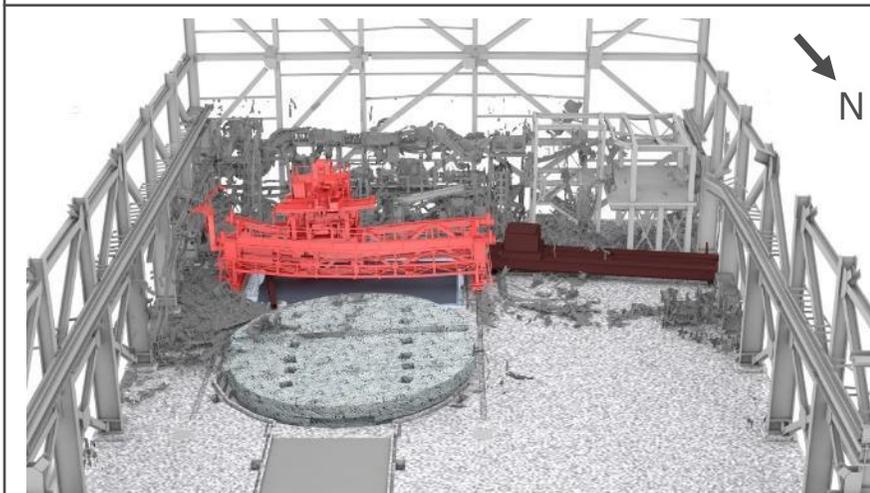
8 : 天クレガーダの撤去



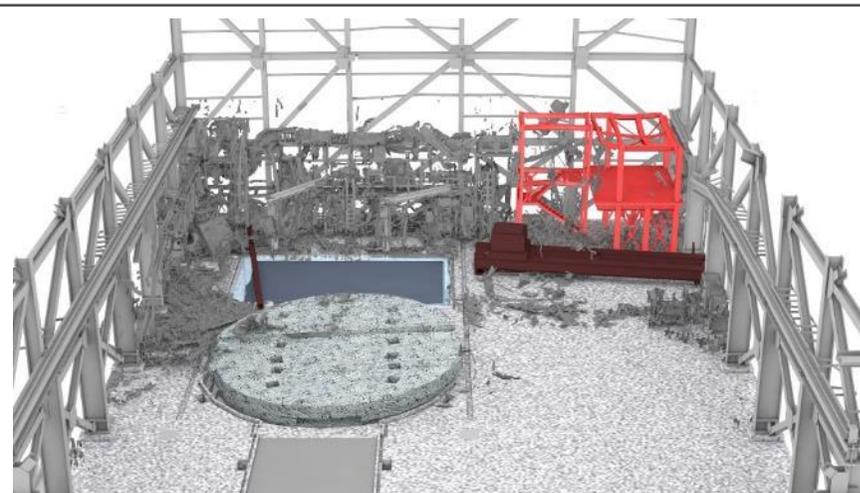
※イメージ図につき実際と異なる場合がある

ガレキ撤去全体のステップを以下に示す。

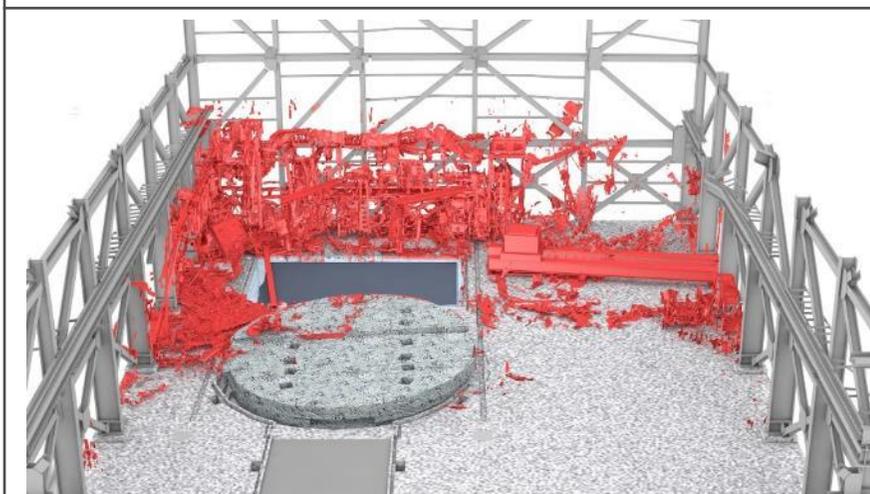
9 : FHMの撤去



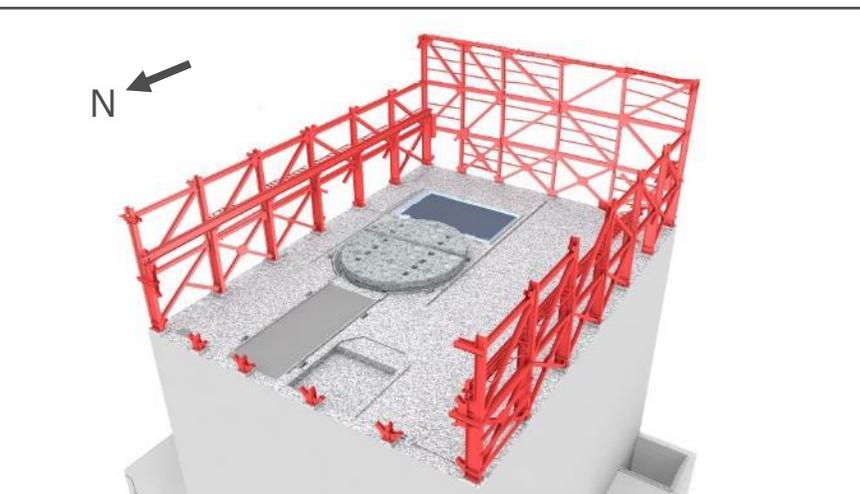
10 : 燃料交換操作室の撤去



11 : 床上ガレキの撤去



12 : 外周鉄骨の撤去



※イメージ図につき実際と異なる場合がある